

令和3年度 実践的放射線治療人材育成セミナー 第7回広島-神戸医学物理研究交流会を開催しました！

令和3年12月15日（水）に第7回広島-神戸医学物理研究交流会を開催いたしました。

今回は新型コロナウイルス感染症の沈静化に伴い、神戸大学での現地参加とウェブ参加併用のハイブリッド開催となりました。HIPRAC・広島大学・神戸大学・神戸低侵襲がん医療センターなど、多くの施設の医師、医学物理士、診療放射線技師、大学院生など、合計34名の皆様にご参加いただきました。神戸大学佐々木教授の開会挨拶に始まり、最新の医学物理の研究テーマに関する紹介がされ、白熱した議論が行われました。最後はHIPRAC永田センター長の挨拶で閉会となりました。

この研究会は年2回開催されており、次回の開催は2022年7月の予定です。

18:00~18:05	開会の挨拶	神戸大学 佐々木良平
18:05~19:55	座長：神戸大学 椋本 成俊	
	放射線治療中断がもたらす生物線量減少に対する補償方法の開発	広島大学 山口光（齋藤明登）
	CyberKnifeにおける動態追尾照射の精度検証	神戸低侵襲がん医療センター 溝延数房
	前立腺癌におけるDosimetry解析を用いた放射線治療に関連する新たな予後因子の探索	広島大学 村上悠
	産学連携による頭頸部放射線治療固定具の開発	神戸大学 椋本成俊
	AI共同研究の進捗報告	広島大学 河原大輔 神戸大学 岩下和真
	技術支援活動進捗報告	HIPRAC 小澤修一
		総合討論
19:55~20:00	閉会の挨拶	HIPRAC 永田靖



広島県外の施設との交流も活発に行っています！



今回は初めてのハイブリッド開催となりましたが、現地の熱い議論を広島県外の施設にも届け、技術・知識の共有が可能になるというメリットがありました。HIPRACでは時代の流れに適切に対応し、放射線治療に携わる医療人材の育成を続けていきます。今後も各種セミナーを企画・検討しておりますので、みなさま是非、ご参加下さい！！



HIPRAC
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター

©HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、こちらへお問い合わせください。

mail: office@hiprac.jp

HP: <https://hiprac.jp/>

Tel: 082-263-1330 / Fax: 082-263-1331